

2020年農林業センサス（農林業経営体調査） 調査結果（速報）の概要

1 調査の目的

生産構造、就業構造等の農林業をとりまく実態を明らかにすること

2 調査期日

令和2年2月1日現在

3 調査対象

農林産物の生産を行う、または、委託を受けて農林業作業を行い、生産または作業に係る面積・頭羽数が一定規模以上の「農林業生産活動」を行う者

4 結果の概要

(1) 農林業経営体数

	福井県	全国	増減率(前回(平成27年)比)	
			福井県	全国
		(経営体)		(%)
農林業経営体	10,726	1,092,163	△ 34.5	△ 22.2
農業経営体	10,546	1,075,681	△ 34.2	△ 21.9
林業経営体	356	33,897	△ 71.4	△ 61.2

(2) 農業経営体数

	福井県	全国	増減率(前回比)	
			福井県	全国
		(経営体)		(%)
農業経営体	10,546	1,075,681	△ 34.2	△ 21.9
個人経営体	9,871	1,037,423	△ 35.5	△ 22.6
団体経営体	675	38,258	△ 6.0	2.6
法人経営体	414	30,636	16.0	13.0

(3) 1経営体当たりの経営耕地*面積

福井県	全国	増減率(前回比)	
		福井県	全国
	(ha)		(%)
3.1	3.1	40.4	21.5

経営耕地とは、調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地をいい、自ら所有し耕作している耕地（自作地）と他から借りて耕作している耕地（借入耕地）の合計である。

<参考>

- 農林水産省ホームページ「2020年農林業センサス結果の概要（概数値）」
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noucen/index.html#y>